

# 2020年度 全日本学生ボードセーリング選手権 レース公示

はじめに 本大会はコロナ禍で開催であることを十分に考慮し、集団感染はもちろんのこと、1人の感染者も発生させないことを第一優先とする。万が一発生した場合に大会を中止とするなど、選手の安全を最優先とした運営を行う。具体的な対策としては、18.COVID-19感染対策についての項目を実行しながら、コロナ禍の社会常識に基づいた責任ある行動を選手、運営スタッフの全員が徹底することを大会の開催条件とする。

日 時 2020年12月18日（金）～12月21日（月）

共同主催 NPO法人日本ウインドサーフィン協会  
日本学生ボードセーリング連盟

公 認 公益財団法人日本セーリング連盟（申請中R1-00）

協 力 オクマプライベートビーチ&リゾート、国頭漁業協同組合、沖縄ロジテム、日新航空サービス、  
他

場 所 沖縄県国頭郡字奥間海岸沖

**1.適用規則** 2017-2020ウインドサーフィン競技規則（以下WCR）、テクノ293クラスルールおよびチャンピオンシップルールに定義された規則。

**2.広告** 各艇は主催団体により提供された広告の表示を要求される場合がある。

**3.競技種目** テクノ293 クラス（A17 ディビジョン）メンズクラス  
テクノ293 クラス（A17 ディビジョン）レディースクラス

**4.帆走指示書** レジストレーション時に配布する。

コース **5.レースコース**

レースエリアは沖縄県国頭郡国頭村字奥間9 1 3奥間海岸起点より沖合270度方向800m  
を中心に半径600mの円に囲まれたエリアで行う。またレースエリアの概略一図は別添に示す。  
レースコースはトラペゾイドまたはソーセージコースのいずれかとし帆走指示書に掲載する。

**6.参加資格及び参加方法**

- ・ 2020年度 公益財団法人日本セーリング連盟会員
- ・ 2020年度 日本ウインドサーフィン協会会員
- ・ 2020年度 日本学生ボードセーリング連盟会員
- ・ 日本学生ボードセーリング連盟各支部の予選会に於いて今大会出場資格を得た選手。
- ・ 主催団体が参加を認め、大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い選手。
- ・ 浮力体の用意をしている選手。
- ・ 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしている事。
- ・ 自己及び第三者への賠償を補償できる保険に加入している選手。
- ・ 昨年の大会において男子10位、女子6位以内の選手。
- ・ 所属する大学から本大会への参加許可及び、遠征許可が公式に出ている選手。

**7.責任の所在** 本大会の主催者、関係団体及びレース委員会は、人員及び物件に対するいかなる責任も負わない。

出艇してスタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各選手にある。

**8.参加人数** 男子 約110名 女子 約50名

**9.表彰** 男子1位～10位 / 女子 1位～6位 を表彰とする。

また本大会のレース結果は2021年度学連National Team 選考基準の一部とする可能性がある。  
詳しくは後日、告知する。

- 10.レース数** 本大会は最大9レースを予定する。本大会は1レース以上をもって成立とする。
- 11.得点** WCR付則A2を変更して適用する。3レース以下の場合には全レースの得点を合計し、4レース以上の場合、その艇の最も悪い得点を除外して合計する。
- 12.救命具** 参加者は離岸から着岸までの間は有効な浮力を有する救命具を着用しなければならない。
- 13.計測** 大会レジストレーション前の12月18日10:00～15:00の間に使用するボードの重量等の計測を行う。
- 14.日程**
- |        |             |     |              |
|--------|-------------|-----|--------------|
| 12月18日 | 10:00～15:00 | 計測  |              |
| 12月18日 | 15:30～17:00 |     | レジストレーション、   |
| 12月19日 | 9:30        | 開会式 | スキッパーズミーティング |
|        | 10:55       |     | 第一レース予告信号    |
| 12月20日 | 9:55        |     | 最初のレース予告信号   |
| 12月21日 | 9:55        |     | 最初のレース予告信号   |
|        | 18:30       | 表彰式 | 閉会式          |
| 12月22日 |             |     | ボード積み込み 解散   |
- 15.大会の申込** 別紙申し込み用紙(後日JUBFのホームページにアップロードします)に必要事項を記入の上、11月22日(土)までに大会事務局に郵送すること。レイトエントリーは11月24日(火)までとする。
- 16.参加費用** 12000円(レイト時は、14000円)
- 17.大会事務局** 日本学生ボードセーリング連盟委員長 中島 隼人 (明治大学) 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-24-1  
TEL 080-1333-2835 E-MAIL jubf@jw-a.org

## 18.COVID-19感染対策について

### 18.1.本大会開催に当たって

昨今の社会情勢を踏まえつつ、「新しい生活様式」として今後も安全に学生がウインドサーフィンに取り組めるような環境づくりを学連で考えていく必要があります。学連として、本大会は今年度最初の全国大会であり、今後の数々の大会の開催可否の重要な指針となる大会であることは間違いありません。従って、本項で示す内容を熟読し、遵守してください。

### 18.2.大会中止の可能性

本大会は、以下の項目が一つでも当てはまる場合、中止とする可能性がある。また、レースが1レースでも成立した後での中止は、予備日などの行使をせず、中止の決定をもって大会終了とする。

- ・大会期間中に COVID-19 とと思われる症状を訴える選手が見つかった
- ・参加選手が国内の COVID-19 感染者の濃厚接触者であると発覚した
- ・その他、大会の開催によってクラスターが発生し得る状況になった

### 18.3.大会実行委員会の責任

本大会期間中の選手の健康管理及び安全管理に基づく決定事項は、大会実行委員であるJUBFが各大学のキャプテンと連携して情報を収集した上で、JSAF作成のガイドライン「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」に厳格に従いながら JUBFが全ての決定を行い、その責任を負う。

但し、6.参加資格に記載の通り、各大学の参加可否については、各大学が公式に発表している基準に全選手が従っている前提とする。よって、公式に発表された活動基準を無視し、本大会に出場して何らかの問題へとつながった場合には、JUBFは一切の責任を負わない。

また、本大会では陸上スタッフによって、感染対策の履行が正しく行われているか、また、諸問題が発生していないかが常に確認される。本公示に記載の内容に反していると陸上スタッフに判断された場合には、次項で説

明されるペナルティを履行させる。

#### 18.4.感染防止に対する規則違反のペナルティについて

本項で要求される内容全てを大会に出場する選手は遵守しなければならない、これに違反した選手あるいは大学は運営の定めるペナルティを履行する。具体的には、大会の成績及び出場登録を抹消する場合がある。

#### 18.5.コンテナへの搬入並びに搬出、及び練習について

各大学の道具の搬入並びに搬出、全選手の出艇時間、及び帰着時間を事前に管理し、海岸での3密防止に取り組む。

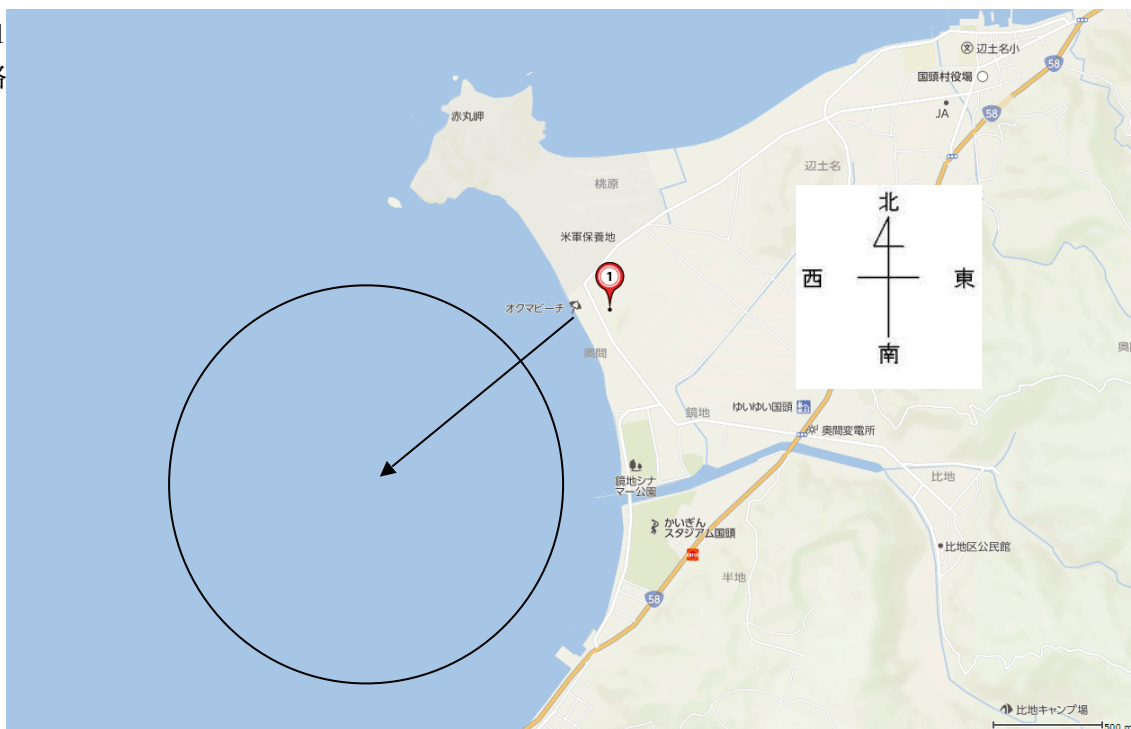
#### 18.6.大会当日

感染防止策として、会場の数カ所にアルコール消毒液を設置する。また、着替えなどは各自の部屋で済ませた状態で会場に向かうことが望ましい。また、陸上では必ずマスクを着用すること。マスクを外して良いのは出艇申告を済ませてからとし、レース後、帰着申告が終わったら速やかマスクを着用すること。

#### 18.7.オンラインシステム

レジスト、出艇・帰着申告、開会式、閉会式は3密を防ぐため、オンラインシステムの使用を予定している。アプリなどの詳細については各大学のキャプテンを通して追って連絡する。

別添 1  
リア概略



レースエ  
図